

●病院指定事項

二次救急指定病院

●基本診療料の施設基準に係る届出 【当院は、東海北陸厚生局に下記の届出を行っています。】

届出項目	受理番号	算定開始年月日
機能強化加算	(機能強化) 第 2484 号	令和 6 年 1 2 月 1 日
医療 DX 推進体制整備加算	(医療 DX) 第 1529 号	令和 6 年 6 月 1 日
地域一般入院料 3	(一般入院) 第 1505 号	平成 24 年 10 月 1 日
療養病棟入院料 1	(療養入院) 第 7283 号	令和 6 年 6 月 1 日
救急医療管理加算	(救急医療) 第 17 号	令和 2 年 4 月 1 日
診療録管理体制加算 3	(診療録 3) 第 295 号	令和 3 年 9 月 1 日
看護配置加算	(看配) 第 1238 号	平成 18 年 6 月 1 日
看護補助加算 1	(看補) 第 2130 号	令和 7 年 2 月 1 日
重症者等療養環境特別加算	(重) 第 1128 号	平成 15 年 12 月 1 日
療養病棟療養環境加算 2	(療養 2) 第 111 号	平成 16 年 1 月 1 日
感染対策向上加算 3	(感染対策 3) 第 154 号	令和 6 年 6 月 1 日
後発医薬品使用体制加算 1	(後発使 1) 第 252 号	令和 4 年 4 月 1 日
データ提出加算 1・3	(データ提) 第 394 号	令和 5 年 1 月 1 日
入退院支援加算 2	(入退支) 第 758 号	令和 5 年 7 月 1 日
地域包括ケア病棟入院医療管理料 2	(地包ケア 2) 第 5172 号	令和 7 年 2 月 1 日

●特掲診療料の施設基準に係る届出

届出項目	受理番号	算定開始年月日
がん性疼痛緩和指導管理料	(がん疼) 第 2256 号	平成 24 年 7 月 1 日
二次性骨折予防継続管理料 2	(二骨継 2) 第 92 号	令和 7 年 2 月 1 日
二次性骨折予防継続管理料 3	(二骨継 3) 第 480 号	令和 7 年 2 月 1 日
外来データ提出加算	(外データ提) 第 73 号	令和 7 年 1 月 1 日
がん治療連携指導料	(がん指) 第 615 号	平成 23 年 12 月 1 日
在宅療養支援病院 3	(支援病 3) 第 72 号	令和 4 年 4 月 1 日
在宅時医学総合管理料	(在医総管 1) 第 1083 号	平成 22 年 4 月 1 日
在宅がん医療総合診療料	(在総) 第 1490 号	平成 22 年 4 月 1 日
神経学的検査	(神経) 第 217 号	令和 6 年 9 月 1 日
CT 撮影及び MRI	(C・M) 第 1032 号	平成 27 年 7 月 1 日
リハビリテーションデータ提出加算	(リデータ提) 第 26 号	令和 7 年 1 月 1 日

脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅲ	(脳Ⅲ) 第 2802 号	平成 30 年 4 月 1 日
運動器リハビリテーションⅡ	(運Ⅱ) 第 953 号	令和 2 年 5 月 1 日
胃瘻造設術	(胃瘻造) 第 34 号	平成 26 年 4 月 1 日
外来・在宅ベースアップ評価料Ⅰ	(外在ベⅠ) 第 358 号	令和 6 年 6 月 1 日
入院ベースアップ評価料	(入ベ 18) 第 2 号	令和 6 年 6 月 1 日
酸素購入単価	(酸素単) 第 34670 号	令和 6 年 4 月 1 日

●その他の施設基準

届出項目	受理番号	算定開始年月日
入院時食事療養Ⅰ・入院時生活療養Ⅰ	(食) 第 422 号	平成 6 年 7 月 1 日

- (1) 入院食事療養（Ⅰ）及び入院時生活療養（Ⅰ）を算定すべき食事療養の基準に係る届出を行っており、療養のための食事は管理栄養士の管理の下、適時（夕食は 18 時以降）適温で提供しています。また、厚生労働大臣が定める基準による特別管理給食も管理栄養士の管理の下、適時（夕食は 18 時以降）適温で提供しています。
- (2) 当院では予め定められた日に、患者さんに対して提示した複数のメニューからお好みの食事を選択する事ができます。（自己負担はありません）
- (3) 当院では治療食の提供（心臓病食・腎臓病食・肝臓病食・糖尿病食・膵臓病食・胃潰瘍食・貧血食・検査食など）をしています。
- (4) 入院食事療養の負担額については、下記のとおりです。
 一般（市民税課税世帯）の方 1 食 5 1 0 円
 市民税非課税世帯の方 1 食 2 4 0 円（9 1 日目以降は 1 9 0 円）
 70 歳以上で所得が一定基準以下（低所得者Ⅰ） 1 食 1 1 0 円
 ※負担額を減額するためには、減額認定証の掲示が必要です。

●明細書の発行体制について

- (1) 当院では、医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる外来・入院医療費明細書を無料で発行しています。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、明細書を無料で発行しております。明細書には、使用した医薬品の名称や検査の名称が記載されるものです。その点をご理解いただき、ご家族が代理で会計をされた際の発行を含めて、明細書の発行を希望されない方は会計窓口にてその旨お申し出ください。

(2) 入院期間が180日を超える入院について

厚生労働大臣が定める常態にある患者さんを除き別途料金が必要になります。

⇒1日につき1650円（通算対象入院料の基本点数の15%相当）

詳しくは、受付窓口にお問い合わせください。

●保険外負担に関する事項

書類の種類	金額（税込）
各種証明書（寝たきり状態届け出書・おむつ証明書・医療費証明書・受診状況等証明書・医療補助金等申請証明書）	1,650円
診断書（交通事故は別料金）	3,300円
健康診断書（各コースにより検査代含め）	6,270～15,950円
生命保険会社診断書（入院証明書・通院証明書 等）	5,500円
交通事故関係書類（一括用・自賠責用）	5,500円
身体障害診断書（障害年金診断書 含む）	5,500円
特定疾患診断書	5,500円
カルテ開示手数料 （カルテコピー代1枚35円 フィルムコピー代1枚555円）	5,500円
保険会社 面談料	5,500円
死亡診断書	5,500円
死亡診断書（2通目以降）	6,600円
死体検案料	46,000円
死体検案料（休日・深夜） （死体検案書料込み）	60,000円
麻しん（はしか）ワクチン	7,538円
風しんワクチン	6,600円
麻しん（はしか）・風しん混合ワクチン	9,900円
水痘（みずぼうそう）ワクチン	7,231円
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）ワクチン	6,600円
肺炎球菌ワクチン	8,490円
B型肝炎ワクチン	5,500円
風しん抗体検査〔Hi法〕 検査のみ	2,650円
風しん抗体検査〔Hi法〕 診察込み	5,600円
往診代	611円
往診代（時間外）	1,222円
往診代（深夜・休日）	2,240円

●入院基本料について

当院は厚生労働大臣が定める基準による看護をおこなっている医療機関です。

原則として、付き添いをご遠慮いただいておりますのでご了承ください。

ご要望等ございましたら、看護師又は相談員までお尋ねください。

- (1) 当院の一般病棟 36 床・地域包括ケア 12 床は、一般病棟入院基本料の地域一般入院料 3 (15 対 1) 及び地域包括ケア入院医療管理料 2 (13 対 1) の届出を行っており、日勤夜勤あわせて一般病棟は入院患者 15 人に対して 1 人以上の看護職員、地域包括ケア病床 12 人に対して 1 人以上の看護職員がいます。また、入院患者 50 人に対して 1 人以上の看護補助者がいます。なお、時間帯毎の配置は下記のとおりです。

- ❖ 朝 8 時半から夕方 5 時半まで、看護職員 1 人当たりの受け持ち患者数は 7 人以内です。看護補助者 1 人当たりの受け持ち患者数は 12 人以内です。
- ❖ 16 時 30 分から翌日 8 時 30 分まで、看護職員 1 人あたりの受け持ち患者数は 24 人以内です。看護補助者 1 人当たりの受け持ち患者数は 50 人以内です。

- (2) 当院の療養病棟 42 床は、療養病棟入院基本料 1 (20 対 1) の届出を行っており、日勤夜勤あわせて入院患者 20 人に対して 1 人以上の看護職員がいます。また、入院患者 20 人に対して 1 人以上の看護補助者がいます。なお、時間帯毎の配置は下記のとおりです。

- ❖ 朝 8 時半から夕方 5 時半まで、看護職員 1 人当たりの受け持ち患者数は 8 人以内です。看護補助者 1 人当たりの受け持ち患者数は 9 人以内です。
- ❖ 16 時 30 分から翌日 8 時 30 分まで、看護職員 1 人あたりの受け持ち患者数は 42 人以内です。看護補助者 1 人当たりの受け持ち患者数は 21 人以内です。

●入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援、身体的拘束最小化について

当院では、入院の際に医師をはじめとする関係職員が共同して、患者さんに対する診療計画 7 日以内に文章によりお渡ししています。また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援、身体的拘束最小化の基準を満たしています。